2023年5月14日(日)

第66巻第6号(通算3338号) 教会設立 1959年6月14日

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

〒581-0072

日本キリスト教団 久宝教会



しゅうほう

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師·水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替:00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

ホームページ「久宝教会」 (ウェブサイト)

ことを証ししていく教会

教会標語

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai 【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kvuho-church@koinonia.or.jp

【集会案内】こどもの礼拝:毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください

主日礼拝:毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

イエスは言われた。「私が復活であり、命である。

私に信頼して歩む人は、たとえ死んでいても生きる」(ヨハネによる福音書 11:25)



かぞく ひれいはい 家族の日礼拝

(復活節 第6主日礼拝)

、ホレットはい 《礼拝はインターネットで中 継配信いたします。 ホームページにてどなたで もご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして質けます》

前 黙゛祷 奏

招きの詞

34編 9-11節

21-211番「あさかぜしずかにふきて」(©JASRAC)

3章 1-5節 テサロニケの信徒への手紙 II

お祈り

21-401番「しもべらよ、み声きけ」(⑥教団讃美歌委員会)
 みずたに けん ぼくし

 水谷 憲 牧師
 メッセージ「信頼に 値 するかた」

21-497番「この**逆**のつとめ」(©JASRAC) 賛 美 歌

21-62番「天にいます 私 たちの父」(©教団讃美歌改訂委員会) 主の祈り

21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(\mathbb{C} JASRAC) 派 祝 水谷 憲 牧師

アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讃美歌委員会) (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

*「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

ラリーー
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

神様がすべての人と共におられる

招きの詞 詩編 34編9-11節(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

9味わい、見よ、主の恵み深さを。

幸いな者、主に逃れる人は。

10 主の聖なる人よ、主を畏れよ。

主を畏れる人は乏しいことがない。

主を尋ね求める人は

いかなる良いものも欠けることがない。

聖 書 テサロニケの信徒への手紙 II 3章 1−5節

(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹終わりに、きょうだいたち、私たちのために祈ってください。 主の言葉が、あなたがたのところと同じように、速やかに広まり、 ***
夢られますように。²また、私たちがよこしまな悪人たちから逃れ られますように。すべての人に信仰があるわけではないからです。 ³しかし、主は真実な方です。あなたがたを強め、**<u>悪しき者</u>から守ってくださいます。⁴そして、私たちが命じることを、あなたがたが 現に行っており、これからも行ってくれるものと、私たちは主にあって確信しています。⁵どうか、主があなたがたの心を、神の愛と キリストの忍耐へとまっすぐに向けてくださいますように。

(脚注 a:別訳「悪しきこと」)

《先週のメッセージより》5月7日礼拝

「あなたが選んだのではなく、あなたは選ばれた」より 牛田匡牧師 聖書 ヨハネによる福音書 15章 12-17節

イエス様は十字架への道を歩み出す前に、弟子たちに「私があなたがたを愛

したように、互いに愛し合いなさい」と言われました。数ある律法の要点は「神 を愛し、隣人を愛す」の2つ(マタイ 22:34-40)だと理解されていました が、ここでは後半の隣人と「互いに愛し合いなさい」のみとなっています。古 くから、目に見えない「神を愛する」とは、神から与えられた律法を守ること だと伝えられて来ていましたが、時代を経るにつれて神殿祭儀も形骸化し、時 の権力と結びついて来る中で、そこに関わることが出来ない罪人と見なされた 人たちも大勢いました。そのような中でイエス様は律法を守ることすら出来な い状態に置かれ、差別され抑圧されている人たちにこそ、神からの恵みがあり 救いがあると、その言葉と行動を通して伝えられました。この言わば「救いの ディスカウント(値引き) によって、罪人として絶望の中に追いやられてい た多くの人々が、光を見出し、新しく生きる力を得て、仲間たちと共に活き活 きと立ち上がっていきました。

神を大切にする人は、人を大切にしないはずがありません。ですから「神を 愛する | ことは「人を愛する | ことに含まれるのです (I ヨハネ 4:20-21)。 そしてそれは、言い換えれば「私たちは隣にいる人たちとの関わり合いを通し て、目には見えない命の神の姿、働きを知ることができる」ということでもあ ります。イエス様がその身をもって伝えた福音は、誰もが実行可能なものでし た。またそれは自分で選んだのではなく、神様の側から一方的に選ばれて、与 えられるものでもありました。もしも自分の力と判断で福音を選んだのであれ ば、福音は一部の人たちだけのものになってしまいますし、自分を誇ってしま いそうです。しかし、イエス様の福音は違いました。誰も神様から選ばれたと 言って、驕り高ぶることがないように、隣人たちと互いに大切にし合いなさい。 自分の持っている、自分に与えられている時間と心を使って、互いに大切にし 合う。あなたにはそれが出来るのだから……。イエス様は、そのように私たち に語りかけられているように思います。

「自己責任」という言葉は、人と人とのつながりを断ち切り、人を孤独と絶 望に追いやる暴力です。今を生かされている私たちは、自分の力で生きている のではありません。自分の力で選んだのではなく、命の神から選ばれ、指名さ れ、今この時を生かされています。隣人たちと互いに大切にし合って、共に生 きる。そのような小さな関係性の輪が、私たちの身近から平和を造り出し、今、 ここから神の国を創り出していきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。







◎ 先週の報告 (5月7日) 礼拝出席 大人4名 献金 大人4,000 円 中継動画再生数6回 感謝

◎次週 2023 年 5 月 21 日(日)復活節第 7 主日礼拝(アジア・エキュメニカル週間) 詩編 113編 5-7節 招きの詞 マタイによる福音書 28章 16-20節 メッセージ「神、共にあり。今も、かつても、いつまでも」牛田匡牧師 替美歌 21-337 (©P.D.)、21-360 (©P.D.)、21-564 (©JASRAC)

◎お知らせ

- 新型コロナウイルス感染症は、5月8日に感染症の分類が「2類」から「5類」に 引き下げられ、旧来の「季節性インフルエンザ」などと同等になりました。それに 伴い、国や自治体の全数把握も無くなったために、感染の現状が分からなくなりま した。大阪府の「感染拡大・医療提供体制のひっ迫状況を示す指標」であった「警 戒信号(大阪モデル)」も5月8日で終了しています。しかし、ウイルス自体が無 くなったわけではありませんので、それぞれの方の体調等に合わせて、引き続き感 染症予防には留意しながら、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加くだ さい。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていた だくことができます。中継録画のメッセージ部分のみをカットした動画を、 YouTube でご覧いただくことも可能です。
- ・明日 15 日(月) 13 時半~15 時半に、在日韓国基督教会館にて「部落問題に取り 組むキリスト教連帯会議」の 2023 年度総会記念講演会があります。講師は水野直

樹さんです。事前の申し込みは不要 で、参加費も無料です。会場での参 加の他に、ZOOM を利用してオン ラインで視聴することも可能です。 申込不要ですので直接、下記 URL

https://x.gd/bukiren もしくは、

QR コードに アクセスして 下さい。



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
5/21	牛田牧師	
		ペンテコステ
5/28	岡嶋伝道師	誕生者祝福式
		おにぎり支援
6/4	牛田牧師	ユーカリスト
		教会を考える会
6/11	水谷牧師	花の日こどもの日
		教会創立記念礼拝

2023 年度



 \Box 程: 2023年5月15日(月)

13:30~15:30

場 所: 在日韓国基督教会館 (KCC 会館) ホール

加 無 料

大阪市生野区中川西 2-6-10 (公共交通機関をご利用下さい)

- ・ 今里(地下鉄)駅 2 出口から徒歩約 10 分
- ・ 今里(近鉄線)駅出口から徒歩約 13分 ・ 鶴橋駅東口(JR・近鉄線)出口から徒歩約 16 分
- 会場へ直接の 問い合わせは ご遠慮下さい

およびオンライン配信

ミーティングID: 848 5508 0190 パスコード: 963242

ZOOM リンクは https://x.gd/bukiren 又は QR コード 申込はありません。当日会場にお越し下さるか Zoom ミーティングにアクセスして下さい。





師: 水野直樹さん (京都大学名誉教授) 「植民地朝鮮における衡平運動

衡平社創立 100 周年を迎えて-

1950年生まれ。京都大学名誉教授、部落解放・人権研究所朝鮮衡平運動史研究会 共同代表。京都大学大学院文学研究科博士課程修了。専門は朝鮮近代史。

主な著作

『生活の中の植民地主義』(編著、人文書院、2004年)、 『創氏改名――日本の朝鮮支配の中で」(岩波新書、2008年)、 『朝鮮衡平運動史料集』『朝鮮衡平運動史料集·統』

(監修、解放出版社、2016年・2021年) など

お問合せ:部キ連議長 奥村貴充(日本聖公会)

Tel: 0739-34-3006 fax: 0739-34-3007 Mail: mcemdr7@gmail.com













